

自治会活動 参加レポート



No.8 栄二丁目自治会

「ふれあい秋祭り」

(平成26年10月19日実施)

すっかり秋空となった10月。

栄二丁目自治会での「ふれあい秋祭り&バーベキュー大会」に参加をさせていただきましたので、その様子をお伝えいたします。

栄二丁目自治会としては20数年ぶりにお祭りを開催すること。会場の南街地域集会所はお囃子のにぎやかな音色とともに、早くもおいしそうな匂いに包まれていました。入口で神輿2基が出迎えてくれて、こちらからこれから始まるお祭りに心が躍ります。

なんといっても今回のお祭りの目玉は、30数年の眠りから覚め、見事蘇った大人神輿（写真上）です。このお神輿は、昭和22年頃、戦後で荒廃し材料の確保もままならない状況下、地域のつながりを復活させようと、廃材を有効利用し、皆で手造りで作製したそうです。そんなお神輿も時代とともに存在感が失われ、お蔵入りとなっていたそうですが、地域の賑わいを取り戻す一助として、昨年から地域住民の有志により丹念に修復され、今回のお披露目となりました。てっぺんの鳳凰がくわえているのは、新潟から取り寄せたという稲穂。鳳凰とともに、鮮やかな黄金色がおみこしに彩りを添えています。また、バザー会場には数多くの逸品が並び、始まる前から奥様方の目は釘付けに。大盛況の予感が漂います。



会場には久しぶりのお祭りの開催を祝し、南街地区の自治会等関係者のみならず、桜が丘1丁目の東京ユニオンガーデン管理組合の関係者も駆けつけていました。栄二

丁目自治会をはじめ、この南街地域の皆さんは、日頃から小・中学校に向かうユニオンガーデンの子どもたちにも目を配り、何かあった際には手を差し伸べる心づもりでいるとのこと。さりげない支え・まなざしにより、地域の枠を超えた絆で結ばれていることに南街地区の温かみを感じました。

集会所の敷地内では、皆さんで手際よくやきそばや豚汁などを作り、これから始まるお神輿の練り歩きに備え、大人も子どもも栄養補給。秋晴れの青空のもと、皆でいただくことで、おいしさがより一層引き立ったのではないのでしょうか。



ふと集会所敷地内の一角にある防災備蓄倉庫が目にとまりました。中を拝見すると、薪やリヤカー、釜などが格納されており、今日使用しているバーベキューセットなども防災備蓄品のひとつだそうです。日頃から防災訓練を実施するなど防災への取り組みに力を入れている地域であることもあり、お祭りでありながらも、こういった場面を通じて自然と炊き出し訓練をも兼ねることができていることに、防災意識の高さを感じました。



お昼にさしかかる頃、腹ごしらえを終えた子どもたちによる子ども神輿の始まりです。大人たちの心配をよそに、色とりどりの法被を身にまとった小さな担ぎ手たちが神輿を囲み、今か今かと出発の瞬間（とき）を待ちます。そして出発！ちょっと恥ずかしいのか、最初は少々小さな「ワッショイ、ワッショイ」

の掛け声で、元気の少ない子どもたちでしたが、「声が小さいぞ〜！」「元気出せ〜！」という大月会長の檄に発奮し、しだいに掛け声にも張りが出てきて、街に元気な子どもたちの声が響き渡りました。そんな声に呼応し、窓から顔を出す人、玄関から出てくる人、神輿の一団と合流する人も。小さな体で不慣れながらも一生懸命担ぐ姿や、それを温かく見守る地域の人たちの姿を見ていると、こんな光景がこれからもどこの街でもずっと続いてほしいと願わず





はいられませんでした。

子ども神輿の次は、いよいよ大人神輿の登場です。子どもたちが立派に担いだ後とあっては、大人たちも負けてはいられません。少々赤ら顔になりながらも、皆やる気満々。往年の名担ぎ手たちが集結し、これぞ大人神輿と言わんばかりの掛け声で出

発！神輿に新しい息吹が吹きこまれた瞬間、担ぎ手の顔が勇ましく見えました。60代のお父さん方が中心ではありますが、20代・30代の若手も参戦し、神輿は勢いよく南街のまちへ。

久しぶりの神輿担ぎということもあり、皆元気が前面に出過ぎ、先導の大月会長からもう少しスピードを抑えるよう指示される場面も。後半は少々お疲れのご様子でしたが、折々にかけてられた大月会長の発破が功を奏し、活気溢れた30分弱の練り歩き、最後は神輿を頭上まで跳ねあげて無事終了。一同に「疲れた〜」「2回目は無理」などと話しつつも、「何十年ぶりに神輿を見れたこと、担げたことに感銘を受けた」と、久しぶりの担ぎに充実感に満ち溢れたやさしい表情が印象的でした。私もこんな素敵な年の重ね方のできる大人になりたい、としみじみと感じました。



お祭りの最初から最後まで休むことなく奔走し、あちこちに声をかけて回る大月会長には本当に脱帽です。しかし、大月会長いわく「神輿を復活させてくれた人たち、お祭りの準備をしてくれた地域の人たち、このお祭りに賛同し集ってくれた人たち、バザーに協力し

てくれた人たち、皆のおかげでここまでできたと感謝している」と。日頃から地域の絆が確立されているからこそ、またユニークでパワーのある会長であるがゆえに多くの方々が結集し、20数年ぶりのお祭りが成功裏に終わったのだと。

澄み渡った青空のもと、おいしい焼きそばや綿あめ、復活した神輿、活気に満ち溢れたバザー、楽しみ盛りだくさんの心温まる時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

自治会加入を希望される場合には、ご近所の自治会役員、会員の方にお尋ねいただくか、市役所市民生活課市民協働係までお問合せください。

電話 042-563-2111（内線1711）
ファックス 042-563-5931

※平成29年4月より課名が「地域振興課」へ変更となりました。